

平成〇〇年度

水文観測のチェックリスト(案) - VI 痕跡調査 -

<河川名 : 〇〇川>

平成〇〇年〇月

株式会社 〇 〇

河川名: ○○川  
 業務名: 平成○年度○○○○業務  
 発注者: ○○事務所○○課

最終チェック日付: 200○/○/○

受注者: 株式会社○○

## VI 痕跡調査年間予定チェックリスト

<発注者側>

【受注者用】

<受注者側>

チェック責任者 担当課長

チェック責任者 主任技術者

確認	チェック項目	チェック日付	チェック番号	備考
<input type="checkbox"/>	観測計画	2月	痕-発-1	
<input type="checkbox"/>	業務発注	洪水期前	痕-発-2	
<input type="checkbox"/>	痕跡調査	洪水直後	痕-発-3	
<input type="checkbox"/>	妥当性確認	洪水後	痕-発-4	
<input type="checkbox"/>	成果品の確認	洪水後約2ヶ月	痕-発-5	

時期	種別
2月	発注準備
洪水期前	発注・受注
洪水直後	現地調査
〃	調査結果整理
洪水後約2ヶ月	納品

確認	チェック項目	チェック日付	チェック番号	備考
<input type="checkbox"/>	計画準備	洪水期前	痕-受-1	
<input type="checkbox"/>	痕跡調査	洪水直後	痕-受-2, 痕-受-①	
<input type="checkbox"/>	痕跡測量	洪水直後	痕-受-3	
<input type="checkbox"/>	痕跡図の作成	洪水後	痕-受-4	
<input type="checkbox"/>	成果品の確認	洪水後約2ヶ月	痕-受-5	

河川名:〇〇川  
 業務名:平成〇年度〇〇〇〇業務  
 発注者:〇〇事務所〇〇課

チェック日付:200〇/〇/〇

受注者:株式会社〇〇

### VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <受注>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当 有	該当 無	チェック内容	チェックの目安等	Yes No		「該当無, No」の理由・状況	チェック者	備考
<痕-受-1> 計画準備	業務目的 の確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	業務目的に基づき、調査範囲と調査方法を確認しているか。	業務目的によって範囲, 方法等は決定される。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	調査体制	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	班毎に人員, 携帯電話, 使用機器, 車輛の配置と電話連絡網を記載した観測体制図及び事故等に備え緊急体制図を作成しているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実施計画書に基づき、班体制, 役割分担, 作業方法等の留意事項の確認及び意識統一を図っているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	観測機器, 備品の準備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	観測時の備品一覧表を作成し、班体制に応じて、観測機器及び備品{レベル, スタッフ, 手簿, 地形図S=1/2500(堤外の痕跡調査に用いる。堤内の痕跡調査は別途大図面)木杭, スプレー, カメラ}を準備しているか。	観測準備中に、一覧表に基づいた備品チェックを行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	観測所特性の確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	過去の痕跡調査結果から、各調査地点の左右岸水位差の程度, 傾向, 縦断的な特性を確認しているか。	左右岸水位差の程度, 水位の傾向, 縦断的な水面形の傾向, 高水敷の冠水のしやすさ等を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	測量基準 点の確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	測量基準点(距離標等)の高さを確認しているか。	移設されている場合がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	現地調査	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出水期前に現地調査を行い、過去の痕跡測量結果, 地形図(河川平面図, S=1/2500(堤外用), 堤内用は別途大図面)を基に、距離標の位置, 有無確認を行い、作業時にスムーズな対応(調査経路等の確認)ができるように準備しているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	

### VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <受注>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当 有	該当 無	チェック内容	チェックの目安等	Yes	No	「該当無, No」の理由・状況	チェック者	備 考
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	夜間でも出水中の巡視及び確認がしやすい箇所(街灯等で比較的明るいなど)の選定はできているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
(観測所個別記載欄)										

河川名:〇〇川  
 業務名:平成〇年度〇〇〇〇業務  
 発注者:〇〇事務所〇〇課

チェック日付:200〇/〇/〇

受注者:株式会社〇〇

### VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <現地調査>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当有	該当無	チェック内容	チェックの目安等		「該当無, No」の理由・状況	チェック者	備考	
					Yes	No				
<痕-受-2> 痕跡調査	痕跡の確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出水中の状況(流れの状況, 水位状況)などを現地確認により実施しているか。	流況, 水位状況, 確認位置及び時刻等を平面図に記入する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	調査前のヒアリング	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マーキング作業前に、各観測所の最高水位データの確認及び高水流観担当者に最高水位時の水位状況, 流況などを聞き取り調査しているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	堤内地側痕跡調査では、痕跡が不明瞭な箇所の聞き取り調査を地権者など住民に行っているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	マーキング	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ピーク水位発生後は、早期に構造物の痕跡水位をマーキングし、構造物がない場合は杭の打設を行うなど、痕跡水位を逃さないように努めているか。	手引きp11「痕跡の判定」参照。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現地において、横断縮小図に概略目視記入する等、上下流, 左右岸の整合性を意識したマーキング作業ができているか。	上下流の水位逆転や、過大な左右岸水位差は発生していないか確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	洪水の横断方向変化を確認したい痕跡調査地点においては、横断方向分布が分かるようにマーキングを行なっているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	痕跡地点の判断	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ゴミが他の痕跡地点と比べ低いところに付着している場合は、痕跡地点を測定対象から除いているか(測定は残った痕跡地点を包含する高さとなっているか)。	ゴミは自重が比較的大きいためズレ落ちやすく、泥は自重でズレ落ちることは少ないため、原則として、泥の付着位置を痕跡水位とする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	砂州等の影響で、流れが2分化していた形跡はないか(年最大平均流量程度の規模で測量を実施する場合には要注意。横断図確認が有効)。	砂州の影響があれば、砂州の左右岸水際の痕跡も調査する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	

## VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <現地調査>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当 有	該当 無	チェック内容	チェックの目安等		「該当無、No」の理由・状況	チェック者	備 考
					Yes	No			
"	写真撮影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	痕跡位置の現地状況写真撮影を行っているか。	痕跡の位置が判読できるような 写真を撮影すること(全景とア ップの2点等、1枚で判読できる場 合は1枚でも可)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主任技術者 担当者	
<痕-受-3> 痕跡測量	痕跡水位 の測量	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	距離標を与点として、水準測量を実施し、往復観測により精 度を確認しているか。	往復差は±1cm以内としている 例がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主任技術者 担当者	
(観測所個別記載欄)									
<痕-受-①> 痕跡調査	土器川	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マーキング作業を容易にするため、洪水時のピーク状況を 主要な橋など構造物について写真撮影を行っているか。	「階段の何段目」、「ブロックの上 から何個目程度」がわかる局部 写真でも可とする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主任技術者 担当者	

河川名:〇〇川  
 業務名:平成〇年度〇〇〇〇業務  
 発注者:〇〇事務所〇〇課

チェック日付:200〇/〇/〇

受注者:株式会社〇〇

### VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <調査結果整理>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当有	該当無	チェック内容	チェックの目安等		「該当無, No」の理由・状況	チェック者	備考	
					Yes	No				
<痕-受-4> 痕跡図の作成	河川平面図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	河川平面図S=1/2500(堤外用, 堤内用は別途大図面)に痕跡位置を記入しているか。	過去の痕跡調査結果を確認し、測定地点が大きくずれている場合は再調査を実施する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	河川縦断面図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期縦横断測量の縦断面図(第2原図)に痕跡水位の左右岸判別(○, ●, 色分けなど)を記入しているか。	過去の痕跡調査結果を確認し、測定地点が大きくずれている場合は再調査を実施する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	痕跡水位が極端な凹凸形状となるような縦断的な変化がある場合は、理由を説明できるか。	説明出来ない場合は測量結果を再チェックする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	河川横断面図	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期縦横断測量における、横断面図(第2原図)に痕跡水位を記入しているか。	過去の痕跡調査結果を確認し、測定地点が大きくずれている場合は再調査を実施する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	左右岸の痕跡に大きな変化がある場合は理由を説明できるか。	説明出来ない場合は調査結果の再チェックがする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	観測値の照査	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	河川平面図, 縦横断面図上で、上下流の不整合等の観測異常値が発生した場合は再確認及び再測を行っているか。	手引きp12「再調査」参照。 手引きp14「縦断面水面勾配(上下流の不整合)」参照。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近傍で高水流観場所の水位計がある地点の観測値については、水位計及び第1, 2見通し水位との比較検討を行っているか。	手引きp15「測定水位との確認」参照。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	痕跡位置の判断基準一覧表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	痕跡位置決定の判断理由, 判断材料(泥, ゴミ, 浮遊物, 現地状況確認), 判断精度のランク分け(◎明確, ○ほぼ明確, △想定)を行っているか。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
"	痕跡状況写真集	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	痕跡確認作業時に撮影した、痕跡状況の写真集を作成しているか(平面図に張り付けて可)。また、写真に日付は入っているか。	手引きp12「調査記録(写真)」参照。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	

## VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <調査結果整理>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当		チェック内容	チェックの目安等		「該当無, No」の理由・状況	チェック者	備考
		有	無		Yes	No			
"	痕跡調査 後打合せ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	痕跡調査後、数日の間に発注者(担当職員)と調査結果の 確認協議を実施しているか。	調査結果に不備, 疑義がある場 合、早急な再調査する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主任技術者 担当者	
(観測所個別記載欄)									



河川名:〇〇川  
 業務名:平成〇年度〇〇〇〇業務  
 発注者:〇〇事務所〇〇課

チェック日付:200〇/〇/〇

受注者:株式会社〇〇

### VI 痕跡調査 受注者側チェックシート <納品>

<チェック番号> チェック項目	チェック細目	該当 有	該当 無	チェック内容	チェックの目安等		「該当無, No」の理由・状況	チェック者	備考
					Yes	No			
<痕-受-5> 成果品の確認	成果品の確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約図書に記載されている仕様書に基づいた成果項目及び部数を満足しているか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		主任技術者 担当者	
(観測所個別記載欄)									